

みたか 議会だより

平成14年第3回定例会

9月4日～26日

	議案数	可決・採択	否決・不採択	継続
議案	18	10	0	8
請願	7	0	2	5
意見書・決議	7	4	3	0

主 2 面……平成13年度決算代表質疑、一般質問
 内 3 面……一般質問
 容 4 面……一般質問、請願、陳情、意見書・決議、抗議文

第237号 平成14年11月3日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249
 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
 http://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp

平成13年度決算審査特別委員会を設置 11月に集中的に審査

13年度各会計決算総額

一般会計	歳入	559億5,444万円	歳出	540億3,657万円
国民健康保険事業	歳入	110億3,050万円	歳出	109億6,350万円
下水道事業	歳入	34億1,451万円	歳出	33億9,299万円
再開発事業	歳入	6億4,472万円	歳出	6億4,029万円
老人医療	歳入	131億4,197万円	歳出	129億7,963万円
老人保健施設事業	歳入	3億3,969万円	歳出	3億2,769万円
介護保険事業	歳入	59億7,180万円	歳出	56億2,092万円
収益的収支	収入	36億4,544万円	支出	34億7,959万円
資本的収支	収入	10億1,371万円	支出	10億1,371万円

市長の決算説明
 平成13年度の予算執行にあつては、施政方針に従い、高福祉・高福祉のまじへりをめざして全力を注いでまいりました。
 この年度は基本構想第3期を1層推進するとして、

監査委員の意見
 監査委員は、13年度決算は計数に誤りなく、予算の執行はおおむね適正となつておるとして、次の意見を述べました。
 ①財政の重点的・効率的配分による自治体経営の充実を図ること。
 ②下水道事業の安定・効率化を一層推進すること。

決算審査特別委員
 平成13年度決算審査特別委員会の構成は、次のとおりである。
 ◎委員長 後藤貴光 空戸治重
 ◎副委員長 島田洋子 吉野和之
 ◎委員 野中かほら
 ◎副委員長 〇副委員長
 〇副委員長 〇副委員長
 〇副委員長 〇副委員長

三鷹市議会は、平成14年第3回定例会を9月4日から26日までの23日間にわたって開催した。この定例会では、初日、2日目の16人の議員による市政に関する一般質問のち、議案10件、意見書、決議4件を可決して会期を終えた。
 今定例会では、市長から安全で安心して暮らせるまちづくりを目的とした「三鷹市生活安全条例」や、市民センター駐車場を一部有料の取扱いとする「三鷹市行政財産使用料条例」の一部を改正する条例などの議案の提案があった。
 また、平成13年度各会計決算の認定議案8件の提案があり、11日の本会議で代表質疑が行われた。これらの議案は、同日設置の決算審査特別委員会に一括付託され、委員会（11月中に集中的に審査が行われる）として、定例会初日には、議員提出議案として、「アメリカ合衆国の未帰国核実験実施に対する抗議決議」が満場一致で可決された。



ゲートの設置工事が始まった市民センター駐車場

行政財産使用料条例の一部改正
 今定例会に、市長から「三鷹市行政財産使用料条例」の一部を改正する条例の提案があり、総務委員会に付託。審議のうえ、26日の本会議で賛成多数により可決された。

市民センター駐車場、一部有料に
 本会議で賛成多数により可決された。市民センター駐車場は、かねてより開放型駐車場として主に利用されてきた。ところが、近頃は市民センター内の行事の開催時や雨天時に、混雑により近所利用で来た車が長時間待たされたり、駐車できないといった状況が見受けられる。また、近隣の大型店舗の開店も予定されており、現状のままでは混雑が一層お車がかかることが予想される。そこで、市民センターの3カ所に新たにゲートを設置し、出入管理を行うとともに、市役所用車のない方の駐車は遠慮願ひの旨で、駐車場の利用について一定の使用料を徴収するものである。この使用料は、1台につき1時間間まで前門、それ以降は30分ごとに加減であるが、市役所用車に市主催の行事に参加する者や、また、公営、体育館等の公共施設の利用については、最初の1時間までは免除される。この条例の施行期日は、平成15年1月1日である。

生活安全条例の制定
 本定例会に、市長から「三鷹市生活安全条例」の提案があり、厚生委員会に付託。審査のうえ、26日の本会議で賛成多数により可決された。
 今日、子どもたちを取り巻く安全環境が大きな社会問題となっており、三鷹市でも、この数年、空巣などの市内における犯罪が増え、子どもや高齢者はかりでなく、全市民の安全が脅かされることになり求めている。こうした背景を踏まえ、この条例は、市民等の生活の安全に関する警備の高揚を図るとともに、犯罪防止のための自主的活動を推進することにより、安全安心して暮らすことができるようになることを目指している。

補正予算を可決
 9月定例会に、市長から平成14年度一般会計補正予算（第1号）の提案があり、総務委員会に付託。審査のうえ、26日の本会議で賛成多数により可決された。
 今回の補正は、歳入歳出算の総額に、それぞれ5億4千5百万円を追加し、総額を歳入6億3千万円とするもので、地方債の補正を行うものである。
 歳出予算は、総務費で、1点目は医療制度改革の実施に伴うシステム修正のため、電算システム関係費を5千5百万円増額する。2点目は、あすのまち「三鷹」プロジェクト推進関係費3千5百万円を計上する。3点目は、まちづくり施設整備基金に億4千3百万円を追加する。また、3点目は、公債費で、市債償還元金を3億3千4百万円増額する。
 歳入予算は、国の特定資金公共投資事業制度の創設に関連して、国庫支出金6千7百万円を増額する。また、市債収入を増額する。都支出金で、1億7百万円を増額する。国庫支出金で、1億7百万円を増額する。また、財産収入で地産地消4億4千7百万円、繰入金で前年繰越金7千2百万円をそれぞれ増額する。さらに、諸収入で電子自治体推進費1千5百万円を計上する。このほか、地方債の補正では、特定資金公共投資事業費について限度額等を定める。

国民健康保険条例の一部改正を可決
 今定例会に、市長から「三鷹市国民健康保険条例」の一部を改正する条例の提案があり、厚生委員会に付託。審査のうえ、26日の本会議で賛成多数により可決された。主な内容は、国民健康保険法の一部改正に伴い、保険医療機関等が療養の給付を受ける際にかかるべき一部負担金を見直すことと、東京都の補助制度の見直しに伴い、結核・精神医療給付金の支給要件に所得制限を導入するものである。

市民センター駐車場の一部有料に
 本会議で賛成多数により可決された。市民センター駐車場は、かねてより開放型駐車場として主に利用されてきた。ところが、近頃は市民センター内の行事の開催時や雨天時に、混雑により近所利用で来た車が長時間待たされたり、駐車できないといった状況が見受けられる。また、近隣の大型店舗の開店も予定されており、現状のままでは混雑が一層お車がかかることが予想される。そこで、市民センターの3カ所に新たにゲートを設置し、出入管理を行うとともに、市役所用車のない方の駐車は遠慮願ひの旨で、駐車場の利用について一定の使用料を徴収するものである。この使用料は、1台につき1時間間まで前門、それ以降は30分ごとに加減であるが、市役所用車に市主催の行事に参加する者や、また、公営、体育館等の公共施設の利用については、最初の1時間までは免除される。この条例の施行期日は、平成15年1月1日である。

市民センター駐車場の一部有料に
 本会議で賛成多数により可決された。市民センター駐車場は、かねてより開放型駐車場として主に利用されてきた。ところが、近頃は市民センター内の行事の開催時や雨天時に、混雑により近所利用で来た車が長時間待たされたり、駐車できないといった状況が見受けられる。また、近隣の大型店舗の開店も予定されており、現状のままでは混雑が一層お車がかかることが予想される。そこで、市民センターの3カ所に新たにゲートを設置し、出入管理を行うとともに、市役所用車のない方の駐車は遠慮願ひの旨で、駐車場の利用について一定の使用料を徴収するものである。この使用料は、1台につき1時間間まで前門、それ以降は30分ごとに加減であるが、市役所用車に市主催の行事に参加する者や、また、公営、体育館等の公共施設の利用については、最初の1時間までは免除される。この条例の施行期日は、平成15年1月1日である。

市民センター駐車場の一部有料に
 本会議で賛成多数により可決された。市民センター駐車場は、かねてより開放型駐車場として主に利用されてきた。ところが、近頃は市民センター内の行事の開催時や雨天時に、混雑により近所利用で来た車が長時間待たされたり、駐車できないといった状況が見受けられる。また、近隣の大型店舗の開店も予定されており、現状のままでは混雑が一層お車がかかることが予想される。そこで、市民センターの3カ所に新たにゲートを設置し、出入管理を行うとともに、市役所用車のない方の駐車は遠慮願ひの旨で、駐車場の利用について一定の使用料を徴収するものである。この使用料は、1台につき1時間間まで前門、それ以降は30分ごとに加減であるが、市役所用車に市主催の行事に参加する者や、また、公営、体育館等の公共施設の利用については、最初の1時間までは免除される。この条例の施行期日は、平成15年1月1日である。

市民センター駐車場の一部有料に
 本会議で賛成多数により可決された。市民センター駐車場は、かねてより開放型駐車場として主に利用されてきた。ところが、近頃は市民センター内の行事の開催時や雨天時に、混雑により近所利用で来た車が長時間待たされたり、駐車できないといった状況が見受けられる。また、近隣の大型店舗の開店も予定されており、現状のままでは混雑が一層お車がかかることが予想される。そこで、市民センターの3カ所に新たにゲートを設置し、出入管理を行うとともに、市役所用車のない方の駐車は遠慮願ひの旨で、駐車場の利用について一定の使用料を徴収するものである。この使用料は、1台につき1時間間まで前門、それ以降は30分ごとに加減であるが、市役所用車に市主催の行事に参加する者や、また、公営、体育館等の公共施設の利用については、最初の1時間までは免除される。この条例の施行期日は、平成15年1月1日である。

市民センター駐車場の一部有料に
 本会議で賛成多数により可決された。市民センター駐車場は、かねてより開放型駐車場として主に利用されてきた。ところが、近頃は市民センター内の行事の開催時や雨天時に、混雑により近所利用で来た車が長時間待たされたり、駐車できないといった状況が見受けられる。また、近隣の大型店舗の開店も予定されており、現状のままでは混雑が一層お車がかかることが予想される。そこで、市民センターの3カ所に新たにゲートを設置し、出入管理を行うとともに、市役所用車のない方の駐車は遠慮願ひの旨で、駐車場の利用について一定の使用料を徴収するものである。この使用料は、1台につき1時間間まで前門、それ以降は30分ごとに加減であるが、市役所用車に市主催の行事に参加する者や、また、公営、体育館等の公共施設の利用については、最初の1時間までは免除される。この条例の施行期日は、平成15年1月1日である。

「みたか議会だより」は、(株)三鷹市シルバー人材センターを通じて、みなさまの各ご家庭に届けられています。
 配布に関するお問い合わせは、(株)三鷹市シルバー人材センターへ ☎0422(48)6721

人 事
 三鷹市社会福祉協議会議員
 水原 亜代 加藤 久平
 嶋崎 英治 大城 美幸

その他の可決議案
 △三鷹市現行条例の一部改正（連納納税の承認を受け左の人について、申告納付、延滞金、均等割の算定段階に係る規定の整備）
 △三鷹市心身の親睦を図るための助成に関する条例の一部改正（医療費助成の範囲に係る規定の整備）
 △三鷹市乳幼児の医療の助成に関する条例の一部改正（入院時食事療養に定める自己負担額の算定に係る規定の整備）
 △三鷹市国民年金印紙納入基金条例の廃止（国民年金の印紙検査事務の廃止に伴う基金の廃止）
 △井の頭水・ア場池改良工事の2請負契約の締結（契約金額2億6千5百万円、月島橋機）
 △損害賠償の額の決定及び和解契約の締結（ごみ収集作業中の車両事故による賠償額67万2千500円）

その他の可決議案
 △三鷹市現行条例の一部改正（連納納税の承認を受け左の人について、申告納付、延滞金、均等割の算定段階に係る規定の整備）
 △三鷹市心身の親睦を図るための助成に関する条例の一部改正（医療費助成の範囲に係る規定の整備）
 △三鷹市乳幼児の医療の助成に関する条例の一部改正（入院時食事療養に定める自己負担額の算定に係る規定の整備）
 △三鷹市国民年金印紙納入基金条例の廃止（国民年金の印紙検査事務の廃止に伴う基金の廃止）
 △井の頭水・ア場池改良工事の2請負契約の締結（契約金額2億6千5百万円、月島橋機）
 △損害賠償の額の決定及び和解契約の締結（ごみ収集作業中の車両事故による賠償額67万2千500円）

その他の可決議案
 △三鷹市現行条例の一部改正（連納納税の承認を受け左の人について、申告納付、延滞金、均等割の算定段階に係る規定の整備）
 △三鷹市心身の親睦を図るための助成に関する条例の一部改正（医療費助成の範囲に係る規定の整備）
 △三鷹市乳幼児の医療の助成に関する条例の一部改正（入院時食事療養に定める自己負担額の算定に係る規定の整備）
 △三鷹市国民年金印紙納入基金条例の廃止（国民年金の印紙検査事務の廃止に伴う基金の廃止）
 △井の頭水・ア場池改良工事の2請負契約の締結（契約金額2億6千5百万円、月島橋機）
 △損害賠償の額の決定及び和解契約の締結（ごみ収集作業中の車両事故による賠償額67万2千500円）

その他の可決議案
 △三鷹市現行条例の一部改正（連納納税の承認を受け左の人について、申告納付、延滞金、均等割の算定段階に係る規定の整備）
 △三鷹市心身の親睦を図るための助成に関する条例の一部改正（医療費助成の範囲に係る規定の整備）
 △三鷹市乳幼児の医療の助成に関する条例の一部改正（入院時食事療養に定める自己負担額の算定に係る規定の整備）
 △三鷹市国民年金印紙納入基金条例の廃止（国民年金の印紙検査事務の廃止に伴う基金の廃止）
 △井の頭水・ア場池改良工事の2請負契約の締結（契約金額2億6千5百万円、月島橋機）
 △損害賠償の額の決定及び和解契約の締結（ごみ収集作業中の車両事故による賠償額67万2千500円）